

春に思う



なかま新聞

なかま新聞
編集 新聞部員
姫路市北条宮の町
215番地
TEL079-287-1025

野山の木々

も芽吹き始め、梅の花が色づき吹く風の香りもさわやかな3月。春は、すぐそこまで来ています。

私の心には「春」という言葉を聞くと、私の小学校の卒業式の光景が、思い浮かんできます。

昭和十一年三月の卒業式の日。私たちが六年間お世話になった学舎に別れを告げ、巣立っていった日です。子供ながらに感無量でした。い



やしく捧げられて、「朕惟フニ我が皇祖皇祖國ヲ・・・」と朗読された厳肅な雰囲気は今でも脳裏に浮かんできます。

その中で、卒業証書を校長先生から手渡された時には本当に体が震えるのを感じました。六年前の入学当初は洩垂れ小僧だった私たちを、我が子のように慈しみ育てて頂いた先生方への感謝の気持ちや、みんなとの別れの寂しさが込み上げてきて、最後の「仰げば尊し」の合唱の時は、涙が止まらなかつたです。今でも、この歌を聞くと、胸が熱くなります。そして、六年間の義務教育がこれで終了し、それぞれの人生の目標に向かって

つもは広く感じられた講堂も、その日は全児童と保護者や来賓の方々で一杯でした。そして、校長先生が真っ白な手袋をはめられ、教育勅語の巻物をつやう

元気に頑張っていることと、小学校を巣立っていったことが走馬燈の様に思い出されます。もう、七十七年も前のことです。春がきたら鮮明に思い出される懐かしい光景とその時の思いです。皆様の心には、「春」という言葉から、どんな光景が思い巡らされるでしょうか。



文、写真・岩村 和雄



月日の経つのは早いもので、昔日より「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と、言われています。歳を重ねるとそれが加速されて感じます。一、二月はあっという間に過ぎ去り、三月も半ばを迎え、卒業、入学、入社等、別れと出会いの季節をとりまいます。

この世に生を受けた人は、出会いと別れを繰り返して生きています。会えば必ず別れる時が来ます。明日その別れが来ないともかぎりません。それでも人は、他者との交流や新たな出会いを求めて生きています。人生の終わりまで続く出会いと別れです。

今縁あつて出合っている人たち：「あけび」のなかま、そして家族を大切に、あつと言う間に過ぎ行く一日一日を、大切に生きていきたいと思えます。

長谷川 和宏

あすありと

思う心のあだ櫻

夜半に嵐の

吹かぬものかは

視鸞

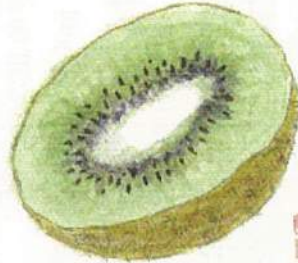
仲間の声

山田 重子

春らしい日差しになってきて、色とりどりの花々が美しくなってきました。でも、この季節。はなはなでもはなみずの季節でもあります。花粉症にきをつけてはなみずきのように美しくかれんに咲きたい今日この頃です。

小倉みつゑ

花、と言えば時計草。それは私が今の家に移って直ぐ、近所を散歩した折、土の中に、五センチほどの時計草の茎を見つけた。それは萎れて哀れな姿だった。私は家に持ち帰って手をかけ育てることにした。その時計草は、ぐいぐいと私を引っ張ってゆくかのように、根を付け花を咲かせていった。私は嬉しかった。



輝

絵：長谷川輝子

これから春になって又、いろんな花が咲く時期が近づいてきますので、大変楽しみにしています。

中村 豊子

私は花が大好きです。

花の鑑賞、そして花作りも好きです。でも、花作りはとても難しいと思います。苗から育てて、花が咲くまで楽しみに水を掛け肥料を施して大切に育てますが、なかなか思うように咲いてくれません。でも、愛情を一杯注いで育てますので、どんな咲き方であっても、大変嬉しい気持ちで、咲いている間、ずっと眺めています。

木下 泰子

テレビは近年にない豪雪を報じています。風も冷たく、まだまだ冬の様相ですが、陽の光が優しさを増しています。木の間に光の春の到来です。春本番も間近です。



絵：大内龍美

梅の花だよりが聞かれると、心も浮き立つような楽しさを感じます。

お花見の楽しかった思い出はたくさんありますが、昨年出掛けた姫路城東公園のお花見は強烈なものでした。少し風の強い日でした。見渡す限りの青空に、ピンクの花びらが、陽に輝きながら舞っていました。その中で、ビーチバレーに興じ、あったかなおでんを楽しみました。私の横には奥野さんの明るい声がありました。ですが、もう想出となってしまうました。

今年も、陽だまりに誘われてお花見に出掛けたいものです。そして、はじめての経験や素晴らしい光景に出会えることを期待しながら、春を待ちましよう。

短歌・俳句・川柳

夢のよう

こんな幸せ
あるかしら
パーキンソン病に
罹りて知りぬ

介護士に

石鹸つけし
手袋に
背中を洗って
もらう幸せ

控えめな

介護士さんの
言の葉は
湯気の中へと
蕩けてゆくなり

南光 桂子



絵：橋本幸子